平成20年３月期　第３四半期財務・業績の概況

平成20年２月６日

上場会社名　新内外綿株式会社　上場取引所　大証二部
コード番号　3125　ＵＲＬ　http://www.shinnaigai-tex.co.jp
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）福井　眞吾
問合せ先責任者　（役職名）取締役総務部長　（氏名）葛原　三治　ＴＥＬ　(06) 4705－3781

（百万円未満切捨て）

１．平成20年３月期第３四半期の連結業績（平成19年３月26日　～　平成19年12月25日）

(1)　連結経営成績　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%
20年3月期第3四半期	4,784　(15.1)	307　(104.6)	287　(119.8)	167　(80.8)
19年3月期第3四半期	4,157　(12.7)	150　(△36.0)	130　(△40.0)	92　(△57.7)
19年３月期	5,830　－	289　－	264　－	171　－

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
20年3月期第3四半期	8.53	－
19年3月期第3四半期	4.72	－
19年３月期	8.76	－

(2)　連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20年3月期第3四半期	4,582	1,920	41.9	98.08
19年3月期第3四半期	4,437	1,674	37.7	85.50
19年３月期	4,584	1,753	38.2	89.54

２．配当の状況

	１株当たり配当金
（基準日）	第３四半期末
	円　銭
19年3月期第3四半期	－
20年3月期第3四半期	－

３．平成20年３月期の連結業績予想（平成19年３月26日　～　平成20年３月25日）
業績予想の見直しは、行っておりません。

４．その他

(1)期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：　無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無

［(注) 詳細は，３ページ【定性的情報・財務諸表等】　３．その他をご覧ください。］

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期の国内経済は、エネルギー価格の高騰・米国経済の減速等の不安材料を抱えながらも、引き続き高水準の企業収益を背景とした設備投資の拡大、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の堅調等に支えられ、おおむね順調に推移いたしました。

しかしながら、ユーロ高継続に伴うテンセル原料費の上昇、中国における増値税還付率ダウン、元高、労務・エネルギーコストアップ等、当社グループを取り巻く経営環境は厳しさを増してきております。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、杢糸・テンセルの需要増に対し、自社工場に加え中国での生産と国内での外注を含めた機動的な生産対応により販売規模を拡大、増収となりました。テキスタイル・製品部門におきましても、ニット分野は、テンセル混紡商品を武器として、国内生産をベースに高品質・高価格品に対応、販売規模縮小に歯止めをかけました。織物分野でも、中国の出資会社等を活用し事業強化を図り増収となりました。製品分野におきましても、ミセスブランドに的を絞り販売基盤を構築し、増収となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期末の資産につきましては、前連結会計年度末比２百万円減の４５億８２百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末比１億６９百万円減の２６億６２百万円となりました。これは主として借入金返済によるものです。純資産は前連結会計年度末比１億６７百万円増の１９億２０百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。自己資本比率は４１．９％となりました。また長短借入金に割引手形を含めた有利子負債は前連結会計年度末比１億２４百万円減の７億６０百万円となりました。

３．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

４．(要約)四半期連結財務諸表

(１)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科　目	前年同四半期末 (平成19年３月期 第３四半期末)	当四半期末 (平成20年３月期 第３四半期末)	増　減		(参考) 平成19年３月期
	金　額	金　額	金　額	増減率	金　額
(資産の部)					
Ⅰ　流動資産					
現金及び預金	55	60	4		111
受取手形及び売掛金	1,281	1,307	25		1,381
棚卸資産	620	767	146		697
その他	159	151	△8		90
貸倒引当金	△7	△9	△2		△9
流動資産合計	2,109	2,276	167	7.9	2,271
Ⅱ　固定資産					
有形固定資産	2,198	2,184	△14		2,188
無形固定資産	0	0	—		0
投資その他の資産	128	120	△8		124
固定資産合計	2,327	2,305	△22	△1.0	2,313
資産合計	4,437	4,582	144	3.3	4,584
(負債の部)					
Ⅰ　流動負債					
支払手形及び買掛金	839	913	73		903
短期借入金	557	271	△286		640
未払法人税等	74	57	△16		115
未払費用	47	54	7		49
賞与引当金	7	4	△3		30
その他	126	135	9		54
流動負債合計	1,652	1,437	△215	△13.0	1,793
Ⅱ　固定負債					
長期借入金	254	384	130		191
退職給付引当金	130	119	△11		124
長期未払金	35	30	△4		30
再評価に係る繰延税金負債	691	691	—		691
固定負債合計	1,110	1,225	114	10.3	1,037
負債合計	2,763	2,662	△101	△3.7	2,831
(純資産の部)					
Ⅰ　株主資本					
資本金	731	731	—	—	731
利益剰余金	△66	179	246	—	12
自己株式	△1	△2	△0	—	△1
株主資本合計	663	908	245	37.1	742
Ⅱ　評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	—	—	—	—	0
繰延ヘッジ損益	—	—	—	—	△0
土地再評価差額金	1,011	1,011	—	—	1,011
評価・換算差額等合計	1,011	1,011	—	—	1,011
純資産合計	1,674	1,920	245	14.7	1,753
負債、純資産合計	4,437	4,582	144	3.3	4,584

（２）　(要約)四半期連結損益計算書

（単位：百万円、％）

科　目		前年同四半期 (平成19年３月期 第３四半期)	当四半期 (平成20年３月期 第３四半期)	増　減		(参考) 平成19年３月期
		金　額	金　額	金　額	増減率	金　額
Ⅰ	売上高	4,157	4,784	627	15.1	5,830
Ⅱ	売上原価	3,456	3,927	470	13.6	4,810
	売上総利益	700	857	157	22.5	1,020
Ⅲ	販売費及び一般管理費	550	550	0	0.1	730
	営業利益	150	307	157	104.6	289
Ⅳ	営業外収益	6	5	△0	△9.6	6
Ⅴ	営業外費用	25	25	△0	△0.2	31
	経常利益	130	287	156	119.8	264
Ⅵ	特別利益	71	—	△71	—	71
Ⅶ	特別損失	57	0	△56	△98.5	60
税金等調整前四半期(当期)純利益		144	286	141	97.5	275
税金費用		52	119	66	127.0	104
四半期(当期)純利益		92	167	74	80.8	171